

有限会社 山野内建設



贈呈理由 > ネオキュートを積極的に採用し、特に集合住宅でのヒートポンプ給湯機の普及拡大に大きく貢献



カーサ・リブラ

有限会社山野内建設は、1971（昭和46）年の創業以来、他社との差別化を図るべく超高断熱仕様を標準化している。

戸建住宅は、LCCM（ライフサイクルカーボンマイナス）を目標に、省エネ、創エネに加え建材などの製造エネルギーにも気を配るなど、究極のスマート住宅を目指しており、北海道の八雲町を中心とした道南地域において、戸建住宅や集合住宅、サービス付高齢者向け住宅など、多様な建築に取り組んでいる。

集合住宅の仕様は、2×6に付加断熱、Low-Eトリプルガラス、ダクトレス第1種換気システムを採用、UA値は0.3W/m²・Kを下回る。

また、設備にはネオキュートと寒冷地向けエアコンを採用し、超高断熱仕様とあわせて光熱費を大幅に低減。特

に、ネオキュートの採用により、エコキュート採用時の課題である冬季の空室などによる凍結リスクが解消され、管理業務の負担が軽減されている。

建物の高性能化により建築費用は増加するものの、国などの補助金の活用により、家賃の上昇を抑えることで、家賃と光熱費をあわせた入居者の実質負担は、地域の標準的な集合住宅より優位であり、入居者の評価も非常に高い。

また、退去の際に次の入居者を紹介されるケースも多く、同社で管理している40棟355戸は99.4%と高い入居率を維持している。

近年は、新築物件とともに長期経過物件への対応として、入居率が低下し不採算に陥っている物件へのスマート電化機器を組みあわせたりノバージョンなど、オーナーに対する利回りの高い再投資および集合住宅の省エネ化の

提案を通じて、ヒートポンプの普及に努めている。



貯湯ユニット

カーサ・リブラ

所在地：北海道八雲町
 建築設計：(有)山野内建設
 建築施工：(有)山野内建設
 URL：<http://www.nlhome.com/>

■蓄熱設備概要

ネオキュート 320ℓ×10台 [コロナ]